

じんけん
ちょっと知っ

トク
得

障

害

と

人

権

障害の有無、性別、文化、言語、国籍、人種や宗教、性的指向などあらゆる違いのある人が存在するのが社会です。
そんな当たり前のことを再確認し、お互いを知って認め合える社会に。

建物の段差だけでなく、人の心にあるバリアも取り払い、どんな人にも優しい街にしていきたい！



「くまバリ」HPより写真引用

〇とヒトの優しさでした。

は、お店のウェルカムな〇〇

悔しい想い。

そんな想いを救ってくれたの

「行きたいけど、行けない」

外に出るようになって感じた

とができました。

おかげで、もう一度前を向くこ

とができました。

外に出るようになって感じた

とができました。

おかげで、もう一度前を向くこ

とができました。

おかげで、もう一度前を向くこ

とができました。

おかげで、もう一度前を向くこ

17歳の時、東京で開催され

「行きたいけど、行けない」
そんな想いを救ってくれたのは
“人の優しさ”

段差はあるけど、抱えてくれます。
本当にありがたい・・・



プロフィール

高橋 尚子（たかはし・しょうこ）さん



1993年熊本県上益城郡山都町生まれ。

フリーのWEBデザイナー、YouTuber、くまバリ・リーダー。
2011年1月に交通事故に遭い、頸髄を損傷。その後車いすでの生活を送る。WEBデザイナーとして仕事をしながら、自身の体験などを発信するYouTube「しょうこちゃんねる」をスタートした。

HP

くまバリ <https://kumabari.com>

しょうこちゃんねる

<https://www.youtube.com/channel/UCx7LMmHTwixwrXZKMgA1UTg>

チェックしてみてね！

外に出て行く不安を取り除き、誰もがやりたいことを当たり前に楽しめるような世の中にした、との想いで、熊本のバリアフリーを進める熊本バリアフリープロジェクト（「くまバリ」）を立ち上げています。

また、YouTubeに「しょうこちゃんねる」を開設し、車いすユーザーの視点で情報を発信しています。

「人の優しさでカバーできる」とってみなさんが思っている以上にたくさんあると思っています。だからこそ、「心のバリアフリー」という言葉をもっと広めて浸透させてみなさんに知ってほしいのです。

いろいろな方にもっと車いすを身近に感じてほしいし、何らかの気づきにつながる嬉しきですね。」と、語ってくれました。